

## 2023年度第5回「社専事業継承検討部会」議事録

☆日 時：2023年1月28日（日）18:30～19:40

☆会 場：上智大学13号館会議室

☆参加者：6名（会場3名、オンライン3名） 欠席者：5名

☆議 題：

### 1. 前回会議内容の確認（第4回議事録に記載）

※内容に訂正等あれば、2/10までに事務局まで連絡ください。

### 2. 社専ソフィア会事務局報告 ※別紙資料

#### ①ASF2024（5/26開催）参加企画について

昨年度までの内容に加えて「会員（社専卒業生）による社会福祉の講演会」等を開催し、会員以外の来場者にも公開することを企画している。そのため、昨年度より広い教室を使用し、開催時間も延長する予定。

#### ②2024年度定期総会について

閉校時に開催できなかった、社専卒業生と教職員・関係者の「集い」を総会と同時開催する。開催時期は10～11月予定。運営は会員から実行委員を募る。開催に伴う支出増に対し、積立金繰入の増額が必要と思われる。

### 3. 第3回社専カフェ（クリスマスイベント）報告（石川さんより）※別紙資料

12月9日（土）17:00～19:30実施

第1部「クリスマスのお祈り」、第2部「クリスマスパーティ」とも好評で、会員に同伴の子ども達も楽しめる内容だった。

次年度以降の課題として、以下のようなものが挙げられた。

- ・第2部の会場（移動が楽で利用料がかからない場所）
- ・スタッフに謝金があってもよいのでは（買い物等が大変だった）
- ・参加費用の有料化も要検討（経費充当の他、一部を献金もありでは？）
- ・オンラインでの参加希望への対応

### 4. 社専事業継承の具体化について

部会長より「同窓会積立金を活用した助成金制度」（骨子案）について以下の説明があった。

- ・積立金を活用した助成金制度を立ち上げ、社専卒業生の福祉活動に助成する。方法は公募によるものとし、卒業生による地域での福祉活動を対象とする。これらの活動自体が社専の「事業継承」の実践と考えられるためである。
- ・部会として新年度前半（7月例会）までに具体案を作成し役員会へ提出→役員会で細目検討し定期総会で提案→総会承認後、2025年度の4月に公募を開始する

上記の提案について検討し、出席者から以下の意見があった。

- ・新規事業立ち上げに貸付金制度が欲しい(→ 貸付は返金等の手間が複雑な為難しい)
- ・持ち出しで運営している場合、5千円、1万円程度の少額でも助成があれば助かる
- ・助成対象は会員（卒業生）が運営する事業に限定すべき
- ・法人格を取得の上、職員を雇用運営している事業体は対象外
- ・ボランティア的な活動が主対象になるのではないか（子ども食堂、居場所活動 など）
- ・登録団体も助成対象になるのではないか  
(→ 登録団体支援が事業化されているため、新制度とは別枠で考えたい：事務局)
- ・助成後の結果報告(ホームページ等)は、助成先の活動が周知されるメリットもある
- ・申請者が多いと支出が増えるので、年度毎の予算総額を設定しておくべき
- ・審査手続きなどによる役員会の負担増が心配
- ・申請から助成後の報告まで、詳細を規定した要項が必要
- ・制度の実施は会費納入促進にもつながる
- ・その他

◎ 検討の結果「会員の福祉活動に対する助成金制度」については了承された。

◎ 次回までに部会長が「要項(案)」を作成し、それに基づいて細目を検討する。

#### 5. 来年度の部会終了について（部会長より）

部会活動は上記作業を行った上で、3年度目の2024年度をもって終了とする提案があり、了承された。

なお、終了後も、役員会の要請があれば、部会メンバーによる参加協力も可能とする。

#### 6. その他

「社専カフェ準備ミニカフェ」（略称：社専ミニカフェ）実施（11～12月）報告

※次回以降に報告予定

次回開催日：2024年4月28日（日）18:30～20:00 → 4/14（日）へ変更

※フロア工事の関係による。